

Rotary International District 2830 Governor's Monthly Letter

2021-2022

ガバナー月信 10月号



2021年9月12日

ロータリー奉仕デー「出来島海水浴場清掃活動」

目次

- ガバナーメッセージ
- ロータリー奉仕デー報告
- ガバナー公式訪問
- コーディネーターNEWS
- ハイライトよねやま
- R I 日本事務局 財団室 NEWS
- 会員動向
- 出席率表
- 地区行事予定 2021年10月・11月

Let's Enjoy Rotary Life「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 成田秀治

国際ロータリー第2830地区事務所

ガバナーメッセージ



Let's Enjoy Rotary Life
「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区

2021-22 年度ガバナー **成田 秀治**

10月は「地域社会の経済発展月間」並びに「米山月間」です

新年度が始まり、3ヶ月が過ぎ、10月を迎える季節となりました。10月は「地域社会の経済発展月間」となっております。

貧困地域の経済発展を目的とした起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

ロータリーは、貧困問題に持続可能な解決策をもたらすための活動をしています。起業家としてリーダーの育成、特に女性のエンパワメントは地域社会の発展に欠かせません。自立に役立つスキルの指導、家計を支えるための就職支援等を通じて、人びとと地域社会の自立を促しています。

さて、新型コロナウイルス感染症は、ロータリークラブ運営だけではなく、我々自身の生業を直撃しました。従業員そして、それぞれのご家族の安全を確保しなければなりません。ロータリーの基本理念は「職業を通じて奉仕すること」。ローターが大切にしている「奉仕と親睦」は、まさしく経済です。我々ロータリアンは経営者であり職業人です。地域社会の発展のために貢献し続けることは、経済そのものだと思います。今回のコロナ禍は我々の生活様式も大きく変えてしまいました。人はどうあるべきか安全をとるのか？経済をとるのか？を問われています。それに対して正しい答えを持つ者はいるのでしょうか？もしいるならばコロナ終息後の地域社会を良い方向に導くことができると思います。それが、これまで我々ロータリアンひとり一人が新型コロナ発生から終息まで取ってきた行動であってほしいものです。

米山月間

また、日本のロータリーにとりまして10月は「米山月間」でもございます。米山月間は、日本独自の特別月間です。各クラブは、この月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をします。そのために、米山奨学生や地区委員の卓話を聞き、米山記念奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されています。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する日本国内における民間最大の奨学団体です。将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援を通して、国際交流・相互理解を深めるとともに、留学生にとってロータリーの奉仕の心を学ぶことにもつながります。

米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化や習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

毎年9月に米山記念奨学会により「豆辞典」が配布されます。この豆辞典はパンフレット形式の小冊子ですが、要点のダイジェストとして、これほど優れた参考書は他にありません。実際に、この豆辞典をご覧いただければ、要点も少なく、ご理解頂けると思います。クラブ米山委員長を中心として、クラブでの卓話や勉強会を開いて頂き、米山事業の理解促進にご活用いただきたいと思っています。もちろん、機会をいただければ、米山月間に限らず、地区委員会より卓話の講師や米山奨学生を派遣致します。どうぞ、ご活用いただきますよう宜しくお願いします。



米山のシンボルマーク、重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」を表しています。

外国人留学生の支援・交流を通じ、国を超えた絆や信頼関係を築き、やがて、一人ひとりの胸に世界平和を願う”心”を育てるといふ、事業創設の願いが込められています。

二つの手は、そうした”心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

SERVE TO CHANGE LIVES



**奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために**

ロータリー奉仕デー報告



「ロータリー奉仕デー」を顧みて

西第1グループガバナー補佐

今 淳 一（つがるRC）

国際ロータリー第2820地区（茨城県）の新井和雄ガバナーが、全世界で同じ日に地域住民と共に海岸清掃する事を提案した「ロータリー奉仕デー」。2021年9月12日を世界中で海岸清掃に取り組む日として呼びかけた。国際ロータリー第2830地区（青森県）の成田秀治ガバナーも賛同し、プラスチック等の海岸汚染への関心が高まる中、身近な海岸清掃で環境への意識を高めようと、地域住民と共に活動する事を本県ロータリークラブ（40クラブ）にも呼びかけ開催する運びとなった。

西第一グループでは、つがる市木造出来島にある「出来島海水浴場」の清掃活動を提案し、多くのクラブ会員等が参加できるよう、西第一グループのクラブ会員やローターアクト会員、地域のボランティア団体にも参加を呼びかけた。当日は天気にも恵まれ、クラブ会員やそのご家族、ローターアクトやボランティア団体、150名弱の方々が参加してくれた。コロナウイルス感染予防の為、マスクを着用しながらの活動となったが、作業服に長靴を履き、帽子を被りながらやる気満々でゴミを拾っている方、家族で和気あいあいとゴミを拾う方など様々ではあったが、4トントラック1台、軽トラック1台がいっぱいになるくらいのプラスチック等のごみを回収する事が出来た。

皆様のご協力に感謝しつつ、ゴミ拾いを終わった後の皆さんの笑顔を見た瞬間、今後も継続して行いたいと感じた良き一日であった。

国際ロータリー西第1グループ

出来島海岸で清掃活動

つがる

西北地区の7ロータリークラブから成る国際ロータリー第2830地区西第1グループは12日、つがる市の出来島海岸で清掃活動を

行い、環境美化に努めた。今年2月のロータリークラブの国際会議で、世界中で同じ日に地域住民と共に海岸清掃をすることが提案され、海水浴客が減る9月12日にロータリー奉仕デー「地域環境保全プロジェクト」として一斉に実施することとなった。

新型コロナウイルスの影響で一部クラブは後日に行う予定で、約40カ国で3万人以上が海岸や河川、公園などの清掃活動に取り組む。これまでもクラブごと



に清掃活動などを行っているが、世界中のクラブが一

斉に実施するのは今回が初めてという。

「身近な海岸清掃で環境問題に関する意識を高めてもらおうということで本県でもこの取り組みに賛同した」と国際ロータリー第2830地区の成田秀治ガバナ1。7ロータリークラブと地域住民を併せて150人弱が、火ばさみなどを使って出来島海水浴場周辺のごみを拾い集めた。

(吉田和華子)

ごみを拾い集める参加者

陸奥新報朝刊掲載



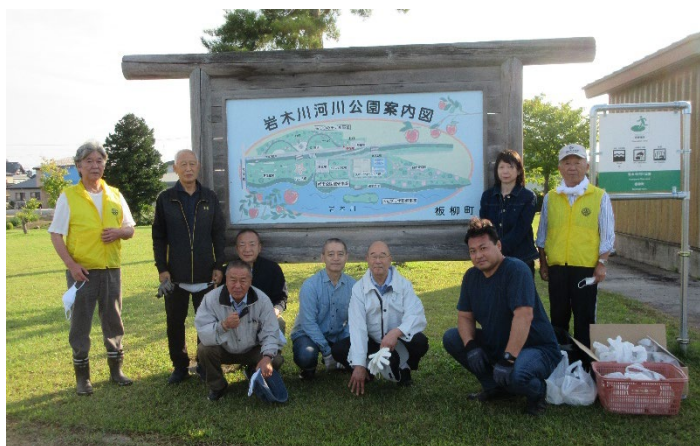
「岩木川河川公園の清掃活動」

西第2グループガバナー補佐
工藤 昭 義（板柳RC）

去る9月12日、2021-2022年度に、国際ロータリーが全世界で実施を計画した「ロータリー奉仕デー」の一環として、Rotary TEAM JAPANで行われる「地球環境保全プロジェクト」が開催されましたが、西第2グループとしては、新型コロナウイルス感染症拡大のため例会等を休会するクラブも多く、合同で行うことが出来ませんでした。また代替日への延期や開催内容の変更等、各クラブによって対応は様々でしたが、板柳RCでは『岩木川河川公園の清掃』を行いました。

当初は、清掃作業後に板柳町ふるさとセンター「青柳館」様にて朝食をいただく計画でしたが、「新型コロナウイルス感染症の県内再拡大による青森県独自の緊急対策に倣い団体客の予約はキャンセルさせていただくことになった」との連絡をいただきましたので、急遽、サンドウィッチ等の軽食を準備し、清掃作業終了後に記念品のオリジナルタオルと共にお持ち帰りいただきました。

天候にも恵まれ無事開催出来、安堵しています。





「ロータリー奉仕デー活動報告」

南グループガバナー補佐
岩岡隆雄（八戸東RC）

南グループでは、8月11日に八戸沖で貨物船の座礁事故により、ロータリー奉仕デーの目的である広報活動の効果が薄いと判断し、各クラブ独自の判断により奉仕活動をお願いしました。

これにより、南部ロータリークラブでは、河川清掃を9月12日に行い2時間の奉仕活動で約20Kgのゴミを収集しました。

他の8ロータリークラブでは当日の奉仕活動を延期し、改めて海岸清掃にこだわらず広報活動も含めて奉仕活動の内容を検討する事となりました。

ガバナー公式訪問



9月2日 五所川原中央ロータリークラブ



9月6日 東北ロータリークラブ



9月7日 大鰐ロータリークラブ



9月8日 五戸ロータリークラブ



9月14日 南部ロータリークラブ



9月28日 金木ロータリークラブ



9月28日 青森モーニングロータリークラブ



9月29日 むつ中央ロータリークラブ



コーディネーター 2021年10月号 No.1

NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター

「未来ビジョン委員会」設置について

世界のすべての地域で熱波、豪雨、干ばつ、熱帯低気圧の極端な異常気象はすでに顕在化し、新型コロナウイルス感染症が収まることなく、多くの人が振り回され「2度目の秋」を迎えます。ロータリー年度も早いもので3か月が過ぎました。早い地区では地区大会開催が計画されているかと思えます。

さて今年度、ロータリーは、会員基盤の成長への多大なコミットメントと功績を示した会員を認証するプログラムを立ち上げました。新会員推薦者を認証するメンバーシップ・ソサエティで、25人以上の新会員を推薦した会員を紹介するバーチャル形式のギャラリーです。

認証レベルにはプラチナレベル（75名以上推薦）、ゴールド（50～74名）、シルバー（30～49名）、ブロンズ（25～29名）5つのレベルがありますが、日本はゴールド2名、シルバー11名、ブロンズ10名の方々がいらっしゃいます。是非とも My ROTARY の会員コーナーをご覧ください。

さて、皆様の地区では「戦略計画委員会」が設置されていますか？

団塊の世代が75歳を迎え、各クラブに於いてコロナ禍の影響もありますが、会員の高齢化と会員減少がみられます。クラブ、地区においてこの問題に真剣に取り組む努力をしていますが、既存の会員は毎年かならず歳を重ねていきます。高齢化から高齢化の道に進まないために毎年新しい会員を入れていくことはクラブの活性化に繋がります。又、入会5年以内の退会が目立つのも事実です。会員増強、そして会員基盤の育成はクラブ、地区の急務です。「将来、こうありたい」と思う3年後・5年後・10年後の望ましいクラブの姿のビジョンを描き、それに従った目標と行動計画を立て、クラブの活性化を図る「未来ビジョン計画」が必要です。

私の所属する2510地区では、今年度から改めて地区クラブ奉仕委員会が中心となり、クラブの「戦略計画委員会」を「未来ビジョン委員会」と名称を変え委員会の設置を改めて強く呼びかけることにしました。計画立案のプロセスとして第1段階：クラブの現状分析、第2段階：クラブのビジョン作成、第3段階：ビジョン実現の為に計画作成、第4段階：計画の進捗確認・検証・調整としました。各クラブにおける「未来ビジョン委員会」は、それぞれのクラブの自主性と独自性を尊重し、これからのクラブの在り方を諮問していくものです。現会長・直前会長・次年度会長・次々年度会長を含み継続性に配慮する。幅広い見解を取り入れるために、出来るだけ多様な会員の参加、「ロータリーのビジョン声明」と「ロータリーの戦略的優先事項と目的」に沿ったものとする。地区戦略計画作成の参考にして頂ければと思います。

我々ロータリーアン、ロータリークラブ、地区はこのような状況においても「SINKA」をしなければなりません。新価：新しい価値を作り出す。深化：改善により魅力を高めていく。真価：世の中に認められる。進化：そして前進して行くです。TOGETHER～GROW～ACTIONをもって皆様の地区・クラブが益々のご発展されます事ご祈念申し上げます。

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 福井 敬悟（札幌手稲RC）



コーディネーター
NEWS

2021年10月号
No.2

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

公共イメージ向上オンラインセミナー報告

去る9月4日、三地域合同によるオンラインセミナーが開催されました。辰野克彦RI理事・佐藤芳郎RI理事エレクトを始め、三地域のコーディネーター・各地区ガバナー・ガバナーエレクト・地区委員長など、総勢約120名が参加されました。冒頭、辰野RI理事は「予算の不足は知恵を使って補い」ロータリーのブランドイメージの向上を期待したい旨を呼びかけられました。

セッション1では、R3山下皓三RPICが「公共イメージの推進」と題し、その重要性・方法・成功例を踏まえた上で、「変化を受け入れましょう」と呼びかけられました。セッション2では、R1井原寛RPICが「ロータリーブランドとロゴの重要性」と題し、戦闘中の兵士でさえ銃撃を止める「赤十字」のブランド力を例示し、ロータリーブランドの更なる向上の必要性を問い掛けました。セッション3では、R2服部陽子RPICが「世界ポリオデーに向けての取り組み」と題し、来る10月22日に予定される日本経済新聞一面広告・12月8日に予定される記念講演「ポストコロナの生命哲学」などの諸事業について解説されました。

続いて、これまで世界ポリオデーに合わせて各地区で行われた事例発表として、2770地区越谷北RC・小林操PDGが「地区をまとめた取り組み」を、2640地区岸和田東RC・藤井秀香PDGが「高野山での祈禱、ポリオ根絶に向けての活動報告」を、2790地区千葉RC・梶原等DGが「成田山での祈禱（今年度事業として計画中）」を、2750地区東京小金井RC・田中靖地区公共イメージ委員会委員長が「トレインジャック（今年度事業として計画中）」を発表されました。

全企画とも、FacebookなどのSNSを使って情報発信するのみならず、新聞記事やテレビニュース・特番などに取り上げられ、ロータリーのイメージ向上に貢献致しました。加えて、一つの企画のみを実施するに留まらず、同地区内で多発的な事業の同時開催を試み、あるいは役場・公民館・観光センターなどの公共施設に募金箱を併設し、更にローターアクトや奨学生などロータリーファミリーおよび隣接する他地区との連携を図るなど、参加者の基盤を拡大する工夫もされておりました。

事業を実施した成果として、小林操PDGは「やればできるという前例となり、共通の思い出と共に地区が一つになった」との想いを語られました。

最後に、佐藤RI理事エレクトの「日本中のクラブがアクションを起こして頂きたい」との講評を以って閉会となりました。

私にとっても、大きな収穫となったセミナーで御座いました。

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 寺嶋 哲生（柏RC）



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.258

2021年9月14日
発行

1. 理事会と評議員会をオンライン開催

8月20日に第30回理事会をZoomで開催しました。理事会のオンライン開催は前回(本年6月3日)に続き、2回目です。当日は、全国から29名の理事と3名の監事が出席。齋藤直美理事長が欠席のため、定款の規定に従い、出席理事の中から互選で、水野功副理事長が議長に選出されました。第1号～第8号の全ての議案につき、原案通り承認可決されました。

【第30回理事会の主な議案】

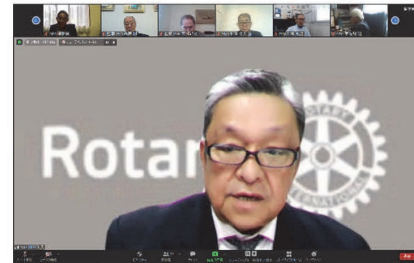
評議員後任候補者／理事候補者／2020年度事業報告／2020年度計算書類／2021年度収支予算書一部修正／2021年度専門委員選任 ほか

また、9月9日には第13回定時評議員会を同じくZoomで開催しました。昨年9月の定時評議員会は新型コロナウイルスの影響により初の書面決議となり、今回も緊急事態宣言下のため、評議員会としては初めてオンラインでの開催となりました。

当日は、全国の評議員29名のほか、常務理事会から役員8名が出席。評議員会開始前に15分

間、第4代よねやま親善大使の3人を評議員の皆さんにお披露目し、3人から一言ずつ自己紹介してもらいました。評議員会の冒頭では、昨年8月にご逝去された赤山武興評議員に全員で黙祷を捧げました。定款により、評議員会の議長は、出席評議員の中から互選で選ばれることになっており、第2840地区の田中久夫評議員が議長に選出されました。

田中議長
の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②内閣府立入検査報告 ③



職務執行の状況報告 ④2020年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「後任評議員の選任」「理事の選任」「2020年度計算書類承認」など4議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。

2. コロナと闘う病院のために — マレーシア —

マレーシア米山学友会は今年度の社会貢献活動として、新型コロナウイルス感染拡大により病床が逼迫する病院への支援をスタートさせました。8-9月には、ペナン総合病院へ寝たきり患者用マットレス10点と、入院した子どもに付き添う親のための椅子10脚を寄贈。さらに9月13日には、クアラルンプール市内の病院へ可動式ベビーベッド10台を寄贈しました。これらの支援は、事前に病院へニーズをヒアリングし、不足した品物を送っているため、大変喜ばれています。また、今後は、新型コロナウイルス

感染症により親を失った子どもへの支援も予定しているとのこと。さらに、同学友会会長の黄麗容さん(横浜泉RC)は、国際ロータリー第3300地区ガバナー補佐のウォン・ステファニー氏と会談し、米山学友会がロータリーと手を組んで、マレーシア国内でどのような貢献が可能かを模索しています。



3. まもなく米山月間資料が届きます

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子。会員数分お送りしますので、1人一冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開します。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き（寄付マニュアル合併）」「2020年度事業報告書」「2020年度決算報告」を送付します。

追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記載の上、お送りください。

9月22日に
全国発送



4. 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は、前年同期と比べて6.6%減（普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:16.3%減）、約2,050万円の減少となりました。当会は半期に一度、地区から会員数を報告いただいておりますが、昨年7月1日時点では85,237人、今年度は83,395人と、約1,800人減少しています。このように厳しい状況ではありますが、多くの方々から引き続きご支援をいただき深

く感謝申し上げます。

10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度の米山月間も、何卒皆さまからのご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

5. タイ米山学友会が農村の小学校を支援

タイ米山学友会は8月17日、首都バンコクから450kmほど離れたタイ東部のコーンケン県で、小学生81人へ緊急支援セットを寄贈しました。

今回は、同県在住の米山学友、アイラダー・カムピラーさん（2017-18/東京本郷RC）から、コロナ禍の影響を受けている地元の小学生たちやその家族を支援したいとの提案を受け、保



存食やマスク、アルコールジェル、家庭薬などが入った支援セットを準備。タイ米山学友や、本プロジェクトに賛同する日本のロータリアンからの応援メッセージを添えて、アイラダーさん自ら小学生たちに手渡しました。アイラダーさんは「奨学期間が終わってからも、“入りて学び出でて奉仕せよ”の言葉がいつも心に残っています。今回の活動を学友会の皆さんや日本のロータリアンに支えていただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです」と、話しました。ワシン会長は今回の活動を受け、「今後も、地方に住む学友から実施したいプロジェクトを募集し、その活動を学友会として応援していきたい」と、話しています。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)



RI 日本事務局 財 団 室 NEWS

2021年10月号

地域社会の
経済発展月間

発行日 9月28日



幸仕しよう みんなの人生を豊かにするために

お知らせ

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての[最新情報](#)や、ロータリーの資金が提供される「[不可欠な旅行](#)」の再開についてもご確認ください。

【コロナに負けない:立ち上がる世界各地のクラブ】

1年半前から続いている新型コロナウイルスの世界的脅威に伴い、ロータリーもしばらくの間、活動の休止を余儀なくされました。2020年3月には、『Rotary』誌も5月号の印刷をいったん中止し、2019-20年度RI会長マーク・マローニー氏の新しいメッセージを挿入することになりました。

「3月初旬には、世界各地で新型コロナウイルスのニュースが日に日に大きく取り上げられるようになりました」とマローニー氏。「ロータリーはすべての地区とクラブに対し、追って通知があるまでは対面式の会合を中止し、オンライン形式に変更するよう要請を出しました」。その後、ロータリーの活動を再開させたマローニー氏は、「世界が急激な変化を遂げる中で、ロータリーもまた大きく変わらなければなりません。私たちの順応性と強さなら、この局面を乗り越えることができるはずですよ」とメッセージに綴りました。

記事の続きは[こちら](#)

【遠隔地にコロナワクチンを届ける】

ガイアナのデメララ・ロータリークラブの会員は、何十年ものあいだ疾病と闘ってきました。そして今、コロナワクチンを届けることで南米諸国のコミュニティを支援しています。遠隔地にある先住民コミュニティは、ワクチンがなければウイルスに無防備となります。

クラブ会員は、ガイアナの熱帯雨林奥深くに分け入る重要な医療遠征を、30年近くにわたり実施してきました。そのため会員は村々の特定のニーズ、地域独自の知恵や風習などを良く把握しており、このクラブは近隣のクラブから「ブッシュクラブ」(茂みのクラブ)と呼ばれています。

記事の続きは[こちら](#)

【未来を変える識字】

国際ロータリーの会長に就任するずっと前から、シェカール・メータ氏は意欲的な目標を定めることで知られていました。難題にも果敢に取り組み、成果を上げるという評判をもつメータ氏に、カルヤン・バネルジー元RI会長は2014年、インドの識字率100%を目指す取り組みを一任しました。これはインド政府も多くのNGOも果たせていない目標です。

「一つの国全体の識字率を100%にすることは決して容易ではない」と気づいたメータ氏は、この目標を「7歳以上の国民の識字率を95%以上にする」と定義しました(インド政府の推計では、7歳以上のインド国民の現在の識字率は78%)。「それでも私は、ガンジーの『目標を見つけよ、手段は後からついてくる』という言葉を守っています」とメータ氏は言います。記事の続きは[こちら](#)

My ROTARY RIレポート

寄付送金明細書

寄付・認証の手引き

2021-22年度

目標(世界)

- 年次基金:1億2,500万ドル
- ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- 恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- 全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- 年次基金:一人当たり150ドル
- ポリオプラス:一人当たり30ドル
- 恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- 大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- 各地区がDDFを使い切る
- グローバル補助金・地区補助金の活用促進
- ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 225

AKS会員数 50

PHS会員数 1114

財団室NEWS10月号

【「ロータリー奉仕デー」地球環境保全グローバルプロジェクト】
第2820地区ガバナー新井和雄氏の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

2021年9月12日、国際ロータリー第2820地区(茨城県)の呼びかけに、世界各地のロータリークラブが呼応し、それぞれの国のそれぞれの地区で市民と共に、海岸や河川や湖沼を綺麗にするプロジェクトを行いました。

地球環境の危機

私たちの生活を支える社会経済システムは、近代化が進み人間社会は成熟し安定しているように見えます。しかしながら、発展途上の国では開発を急ぎ、先進国ではさらに便利な生活を求め、拡大し続ける人間活動は、自然界へ過大な負荷を与えています。たとえば産業革命以降、人間社会が排出してきた温室効果ガスが気候変動を誘引し、世界各地で10年に1度、あるいは50年に1度といわれる大災害が毎年のように発生するようになりました。さらに、プラスチックごみによる海洋汚染は、生物多様性の損失や食物連鎖による健康被害をもたらしています。このように地球環境は危機的に変動しており、文明社会の持続可能性を脅かしています。

記事の続きは[こちら](#)

【学問と実践を結ぶことを夢みて】

ジャンルカ・ボナンノ氏(京都大学東南アジア研究所・トリノ大学世界情勢研究所准教授、国際平和と開発機構[IPSO]理事長、ロータリー学友)の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

私はイタリアと英国の二重国籍を持っていますが、ロータリーとともに歩む旅は、2009年に京都で始まりました。当時、大学院で国際関係の博士号取得を目指していた私は、ありがたいことにロータリー米山記念奨学金をいただき、博士課程での研究を続けることができたのです。

その時はただの奨学金だと思っていましたが、思いがけず、職業的、人間的に大きく成長する機会がもたらされることとなりました。

記事の続きは[こちら](#)

【表彰】

- ポリオのない世界を目指す奉仕賞 推薦期間：7月～10月1日
- ロータリー財団功労表彰状 推薦期間：11月～12月
- ロータリー財団特別功労賞 推薦期間：1月～2月

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)よりお願いいたします。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)
[ロータリーのプライバシーの方針](#)
[EU一般データ保護規則\(GDPR\)について](#)

<資料>

[財務報告](#)
[年次報告\(オンライン版\)](#)
[携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)
 (zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#)にログインをすると、[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHFとベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHSレポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

ポリオプラス

【10月24日は世界ポリオデーです！】

ポリオ根絶の大切さについて認識を高める、活動資金を募る、イベントを計画するなど、世界ポリオデーを推進するために、ぜひ活動をご計画ください。地球上のどこかにポリオが存在する限り、その脅威は引き続き世界全体に及びます。ポリオとの闘いに地域社会の参加を促しましょう。

世界ポリオデーツールキットから、ポリオ根絶を推進するためのリソースと情報をご活用ください。バーチャルイベントや地域社会イベントの実施、募金活動、ソーシャルメディア投稿のシェアなどを通じて、参加への関心を高めることができます。

[ツールキットのダウンロードはこちら](#)
(zip ファイル)



また、ロータリーの[フェイスブックページ](#)と endpolio.org/ja にて、10月24日にオンライン特別プログラムが配信される予定です。

実施予定、または完了したプロジェクトをロータリーショーケースでご紹介いただけます。



<関連リンク>

[End Polio Now ウェブサイト](#) [リソースセンター](#)

[「世界ポリオデー:大きな達成に焦点」](#)

[「WHOアフリカ地域の野生型ポリオウイルス根絶:認定にいたる道のり」](#)

[「コロナ禍でもポリオ根絶活動が継続」](#)

[「世界ポリオデー2020:コロナに負けず今年も」](#)

[「2020年世界ポリオデー:大きな達成に焦点」](#)



リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ツサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

• [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 9月21日	2020	2019	2018
常在国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	1	56	29	21
世界合計		2	140	176	33

【アフリカ地域のポリオフリー認定から1年】

「アフリカ地域における野生型ポリオウイルスの根絶」という公衆衛生上の歴史的な快挙から1年。ロータリーは、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体とともにこの節目を祝いました。

8月25日に開かれたWHOアフリカ地域委員会では、1周年を祝うとともに、世界全体のポリオ根絶に向けた現在の課題や、ポリオのない世界を実現するための新たな戦術について議論を行いました。

アフリカでのこの快挙は、アフリカ全体の子どもの健康と公衆衛生に恩恵をもたらしています。アフリカでのポリオ根絶活動を支えてきたインフラと技術は、新型コロナウイルスへの対応において重要な役割を果たしており、今後の公衆衛生上の緊急時に応用できます。また、ポリオワーカーは、ポリオ以外の疾病の定期予防接種、医薬品の配布、その他の医療サービスを提供しています。記事の続きは[こちら](#)

【韓国の人気グループBTS (防弾少年団) のジミンさんが、ロータリーのポリオ根絶活動を支援】

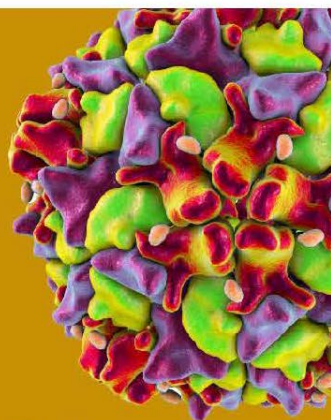
韓国の人気グループBTS (防弾少年団) のジミンさんが、10月24日の世界ポリオデーに向けて、韓国の第3590地区を通じて1億ウォンを寄付されました。ポリオのない世界の実現に力を貸していただき、ありがとうございます。BTSは先日、国連総会でスピーチし、ワクチンの大切さを訴えました。大きなご支援に改めて感謝申し上げます。関連記事は[こちら](#) (国際ロータリーのフェイスブックより)

「ロータリーや大勢の方々のおかげでポリオが地球上からなくなろうとしています。ポリオで苦しむ子どもが一人もいなくなるように、私もこの歴史的な達成の一翼を担いたと思います」

- ジミン (BTSメンバー)



世界ポリオデー 10月24日



クラブ支援の記録に ご協力ください

クラブにおけるポリオ根絶へのコミットメントを世界に示すため、活動その他の支援の記録にご協力ください。多くのクラブに記録していただくことで、何十年も前にロータリーが行ったポリオ根絶の誓いを新たに示すことができます。

次の①または②の方法で入力ページを開き、所要事項をご入力ください。

- ① www.endpolio.org/ja * を開き、画面右上の3本線をクリックして開くメニューで「地元でのイベントをご紹介ください」をお選びください。
- ② スマートフォンで下のQRコードを読み取ってお開きください。

* 入力時にエラーが生じる場合は英語のページでお試ください

www.endpolio.org/register-your-event

子どもたちをポリオから守るために
ご協力をお願いいたします



補助金

【補助金管理セミナーと再資格認定】

クラブと地区は、ラーニングセンターから、再度、補助金のための資格認定を受けることができます。補助金を利用するためには、前年度中にラーニングセンターの補助金管理セミナーの9つのコースを完了している場合も、[2021-22年度に追加された再認定コース\(2021-22年度\)](#)を受講して、補助金への参加資格を維持する必要があります。

追加されたコースには、2021年5月に更新された「[グローバル補助金ガイド](#)」のダウンロード、3つのインタラクティブ(参加形式)コース「補助金管理の概要」、「補助金パートナーの役割と責務」、「青少年プログラムの参加者を守るために」、知識チェック、と評価表を含む6つのレッスンが含まれています。

【旅行、交通費を含むプロジェクトについて】

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響から、補助金を利用した国内外の旅行は12月31日まで認められておりません。そのため補助金承認後も12月31日まで旅行や交通費を含むプロジェクトは実施することはできず(奨学金プロジェクトは可能)、12月31日以降は状況次第となりますことご注意ください。(旅費、交通費に補助金を利用しない場合は、実施可能です。各国や自治体の案内もご確認ください。)

My ROTARY「[ロータリーの費用による旅行](#)」もご参照ください。

また、国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」](#)や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

【寄付記録、寄附明細、認証品について】

国際ロータリーで行っている世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、My ROTARY からご覧いただける各種レポートでの寄付記録の反映や、こちらから発送している寄附明細のお届けが遅れております*。

大変遅くなりましたが、7月と8月にご送金いただきました寄付金の「寄附明細」の発送が完了いたしました。7月と8月にご送金いただきました法人寄付への領収証は、9月末までに発送いたします。送付が遅くなりまして、大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送にも大幅な遅れが生じております。

皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございません。ご理解を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

*それに伴い、巻末の「地区別寄付報告」の掲載は停止しております。

＜補助金＞

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[トラベルパンリスト](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

＜重点分野＞

[重点分野の基本方針](#)
[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

＜プロジェクトのヒント＞

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)
[ロータリーショーケース](#)
[プロジェクトフェア](#)
[補助金担当職員一覧](#)
[重点分野の担当職員](#)
[補助金レポートの利用方法](#)

＜オンライン申請＞

[補助金センター](#)
[補助金センターのご利用ガイド](#)
[グローバル補助金申請のテンプレート](#)
[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)
[グローバル補助金 計算表](#)

＜奨学金＞

[奨学金の提供](#)
[ロータリー平和フェローシップ](#)
[ロータリーの学友](#)
[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

＜資格認定＞

[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2021年8月20日～9月24日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2760	名古屋中	籠橋 美久	2740	大村	石坂 和彦
2760	安城	杵名 俊裕	2760	名古屋中	國友 昌大
2750	東京銀座	福原 有一	2720	熊本城東	永田 壮一
2510	札幌北	出村 知佳子	2710	徳山	石川 良興
2520	仙台泉	菅原 裕典	2750	東京恵比寿	谷 静子
2500	富良野	松田 英郎	2740	佐賀南	駒井 英基
2710	尾道	吉原 久司	計 13 名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

【寄付者の横顔】

世界中で実施されているロータリーの活動は、ロータリー財団への皆さまからのご寄付を通じて可能となります。「寄付者の横顔」では、強い意思を持って支援いただいた寄付者と支援の理由をご紹介します。

「石坂軍次記念基金」創設への思い

第2740地区 大村ロータリークラブ 石坂 和彦

過日、駒井英基パストガバナーを拙宅へご来訪頂き、今回の冠名基金(恒久基金)をご案内頂きました。

ちょうど本年10月が、父 軍次の生誕100年となります。三回忌でもあります。恩義あるパストガバナーのお話を、恩返しのためにお受けいたしました。

98才、95才で亡くなった父と母。その追慕と感謝の念で日々過ごしております。父の名をとり、「石坂軍次記念基金」としました。この機会を与えていただき、心より感謝いたしております。

資金使途は、新たにロータリー財団の重点項目に加えられました。環境分野と指定させていただきました。環境問題は、数十年前から、『今なら間に合う！』『誰かがではなくて、あなた自身！』と叫ばれ続けております。にもかかわらず地球が破滅の道をひた走っている様相です。

世界のロータリークラブの力は、大きな力となると信じます。私自身微力ではありますが、無力ではないと信じます。引き続きできることから小さな歩み続けてまいりたいと存じます

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[Rotary Video\(日本語\)](#)
[ロータリーの動画\(vimeo\)](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

10月1日	ポリオのない世界を目指す奉仕賞の推薦期間締切
10月24日	世界ポリオデー
12月5日	第50回ロータリー研究会
6日	財団地域セミナー
	メジャードナー午餐会
	GETS・GNTS 他
7～8日	ロータリー研究会
11～12月	ロータリー財団功労表彰状 推薦期間
1月1日～2月28日	ロータリー財団特別功労賞 推薦期間

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405



2016年正月 自宅玄関前での親子写真

会員動向

《 2021年8月 》

【入会者】



古川 勉
(青森)
8月26日入会



畑中 一世
(八戸中央)
8月2日入会

【退会者一覧】

クラブ名	氏名	退会日
八戸東	細川 寿雄	8月6日
八戸東	木村 愷三	8月20日
八戸西	安部 健悦	8月31日

【ロータリー財団寄付】



東 大
(十和田八甲)
PHF



田中 宏一
(十和田八甲)
PHF



関場 慶博
(弘前アップル)
メジャードナーレベル2

【米山記念奨学会寄付】

<米山功労者>



今井 高志
(弘前)
第11回
メジャードナー



三上 貴生
(弘前)
第6回
マルチプル

2021年8月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率%	
				前月末 会員数	入会	退会	8月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計		
東第一グループ	むつ	4	75.00	53	0	0	53	2	52	1	0	26.42	
	むつ大畑R衛星												
	野辺地	4	100.00	14	0	0	14	2	14	0	0		100.00
	七戸	2	61.10	10	0	0	10	2	10	0	0		30.00
	東北	3	66.63	16	0	0	16	2	16	0	0		93.75
	むつ中央	3	67.00	24	0	0	24	0	23	1	0		12.50
	六ヶ所	3	66.00	31	0	0	31	0	30	1	0		33.33
7クラブ小計			148	0	0	148	8	145	3	0			
東第二グループ	三沢	2	55.40	24	0	0	24	0	24	0	0	37.50	
	十和田	4	83.00	36	0	0	36	8	34	2	0	27.78	
	十和田東	2	88.00	27	0	0	27	2	27	0	0	55.56	
	おいらせ	4	69.00	10	0	0	10	1	9	1	0	40.00	
	三沢東	1	80.60	36	0	0	36	5	36	0	0	33.33	
	十和田八甲	2	91.00	85	0	1	84	2	83	2	1	32.14	
6クラブ小計			218	0	1	217	18	213	5	1			
西第一グループ	五所川原	4	54.18	54	0	0	54	6	54	0	0	74.07	
	金木	4	79.00	13	0	0	13	2	13	0	0	7.69	
	鱒ヶ沢	2	62.50	16	0	1	15	2	14	2	1	31.25	
	鶴田	3	54.00	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50	
	五所川原中央	4	55.83	31	0	1	30	2	29	2	1	35.48	
	つがる	4	77.34	32	0	0	32	0	31	1	0	25.00	
	五所川原イヴニング	2	40.30	31	0	0	31	7	30	1	0	45.16	
7クラブ小計			185	0	2	183	20	179	6	2			
西第二グループ	弘前	2	59.80	46	0	0	46	3	46	0	0	39.13	
	弘前東	2	66.70	23	0	0	23	6	9	15	1	17.39	
	弘前東桜華R衛星	0											
	板柳	1	58.30	12	0	0	12	0	12	0	0		33.33
	黒石	2	67.00	20	0	0	20	2	19	1	0		63.16
	大鱒	3	70.00	10	0	0	10	0	10	0	0		30.00
	弘前西	2	100.00	28	0	0	28	3	28	0	0		75.00
	平賀・尾上	2	50.00	11	0	0	11	0	11	0	0		27.27
	弘前アップル	2	54.50	22	0	0	22	3	22	0	0		63.64
8クラブ小計			172	0	0	172	17	157	16	1			
中グループ	青森	2	100.00	90	1	0	91	5	87	4	0	75.82	
	青森北東	2	87.00	24	0	0	24	3	24	0	0	66.67	
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	6	1	0	28.57	
	青森モーニング	2	50.00	21	0	0	21	2	21	0	0	47.62	
	4クラブ小計			142	1	0	143	11	138	5	0		
南グループ	八戸	4	100.00	61	0	0	61	0	60	1	0	44.26	
	八戸東	4	100.00	52	0	2	50	0	50	2	2	58.00	
	三戸	2	100.00	9	0	0	9	0	9	0	0	100.00	
	五戸	3	93.60	11	0	0	11	0	11	0	0	63.64	
	南部	3	83.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00	
	八戸北	3	64.10	40	0	0	40	9	38	2	0	47.50	
	八戸南	4	84.20	31	0	0	31	1	31	0	0	87.10	
	八戸中央	3	62.10	21	1	0	22	5	22	1	1	45.45	
	八戸西	1	69.20	38	0	1	37	19	35	4	2	38.46	
9クラブ小計			273	1	3	271	34	266	10	5			
合 計				1,138	2	6	1,134	108	1,098	45	9	47.01	

期首会員数は2021年6月末会員数です
7月1日の会員数は1,109名です
8月末現在の入退会人数です

地区行事予定			
2021年10月 地域社会の経済発展月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(金)		
2	(土)		
3	(日)		
4	(月)		
5	(火)	ガバナー公式訪問 むつRC	むつグランドホテル
6	(水)	ガバナー公式訪問 十和田八甲RC	サン・ロイヤルとわだ
7	(木)	ガバナー公式訪問 青森RC	ホテル青森
8	(金)		
9	(土)		
10	(日)	青少年交換学生選考試験	ユートリー5階 研修室
11	(月)		
12	(火)		
13	(水)		
14	(木)	ガバナー公式訪問 五所川原イヴニングRC	ホテルサンルート五所川原
15	(金)		
16	(土)	会長幹事会1・会長幹事会2 RI会長代理歓迎晩餐会	ホテルサンルート五所川原
17	(日)	地区大会・大懇親会	オルテンシア/プラザマリュウ五所川原
18	(月)		
19	(火)		
20	(水)	ガバナー公式訪問 弘前東RC	アートホテル弘前シティ
21	(木)	ガバナー公式訪問 十和田東RC	十和田倶楽部
22	(金)		
23	(土)		
24	(日)		
25	(月)		
26	(火)	ガバナー公式訪問 三沢RC	きざん三沢
27	(水)		
28	(木)	ガバナー公式訪問 六ヶ所RC	スパハウスろっかぼっか
29	(金)		
30	(土)		
31	(日)		

地区行事予定			
2021年11月 ローターリー財団月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(月)	ガバナー公式訪問 弘前アップルRC	弘前総合学習センター
2	(火)		
3	(水)		
4	(木)		
5	(金)		
6	(土)		
7	(日)		
8	(月)		
9	(火)		
10	(水)		
11	(木)		
12	(金)		
13	(土)		
14	(日)		
15	(月)		
16	(火)		
17	(水)		
18	(木)		
19	(金)		
20	(土)		
21	(日)	地区ロータリー財団セミナー	ホテル青森
22	(月)		
23	(火)		
24	(水)	ガバナー公式訪問 八戸RC	八戸グランドホテル
25	(木)		
26	(金)		
27	(土)		
28	(日)		
29	(月)		
30	(火)		